

「ロータリーは世界をつなぐ」



Rotary

第2650地区

彦根南ロータリークラブ



RI会長 マーク・ダニエル・マロニー

「伝統と革新 世界はひとつ」

RI2650地区ガバナー 佐竹 力總

「ロータリーは地域をつなぐ」

彦根南ロータリークラブ会長 田中 寿信

会長：レクト：

直前会長：エレクト：

副会長：幹事：

幹事会計：

S A A :

クラブ会員担当理事：

公共イメージ担当理事：

クラブ管理運営担当理事：

奉仕アソシエット担当理事：

財団・奨学金担当理事：

信仁司彦治隆史宏幸輝和
寿賢正公良健泰芳忠正
中村村藤官野上北田山村
田法西佐大森上丸村山
上本梅

No.1 2019年 7月 2日(TUE) 第1953回例会 Vol.43

本日のプログラム

「役員・理事挨拶」 プログラム委員会担当

ご挨拶

会長 田中寿信



2019-20年度、彦根南ロータリークラブの会長を務めさせて頂くことになりました。会員皆様のご協力があつての一年間です。若輩ではございますがよろしくお願ひ致します。

本年度 RI会長、マーク・ダニエル・マロニー氏は、本年度テーマ「ロータリーは世界をつなぐ」の下、ロータリーの奉仕を通じて、有能で思慮深く、寛大な人々が手を取り合い、行動を起こすためのつながりを築いてまいります。ロータリーの礎は「つながり」です。ロータリーの「つながり」は独特であり他に類を見ませんと、述べています。

地区ガバナー佐竹力總氏は地区テーマを「伝統と革新 世界はひとつ」とされました。

2019-20年度は、「ロータリーは地域をつなぐ」を彦根南ロータリークラブのテーマをときさせて頂きます。

「つながり」という言葉には大変深い意味があります。伝統ある彦根南RCも40年以上に及び一年一年、会長引き継ぎと共に会員同士「つながって」きました。

その間に青少年や奉仕活動によって地域の方々と係わりを持ち「つながり」を続けてきました。これからも「つながって」いきます。いきなり「世界をつなぐ」ことは難しいですが、「地域をつなぐ」ことによってボトムアップをはかり、彦根から滋賀そして日本に広がっていく一助になればと思います。

本年度の事業の柱は、高齢化社会を迎える認知症介護が社会問題になっていく中、「認知症家族を語る」「ひとりで悩まず地域でつなぐ」と題しまして、介護従事者の支援プロジェクトを計画しております。地域社会と共にこの問題をとらえることで、介護従事者の「心のよりどころ」が生まれます。また、当クラブ提唱の彦根総合高校インタークトクラブにも参加協力を依頼し、青少年の介護に対する意識向上を計ることも期待できます。

会員相互の「つながり」は、やはり「親睦」です。親睦活動を通じて、笑顔の絶えない楽しい、尚且つ「高潔性」もってロータリー活動を進めたいと思います。会員の皆さまのご支援とご協力をお願い申し上げます。

プログラム

開会点鐘

「君が代」

ロータリーソング

「奉仕の理想」

ゲスト紹介

米山奨学生奨学金授与

食事・自由歓談

会長の時間

各種お祝い

幹事報告

委員会報告

S A A の時間

ニコニコBOX

米山BOX

出席報告

例会タイム

閉会点鐘

本日のお弁当

つるつるさん

7月 9日 プログラム

「理事・委員長挨拶」

7月 16日 プログラム

休会

認証
例会日
例会場

1978年6月15日
毎週火曜日 12:30~13:30
ビバシティホール
〒522-0044 滋賀県彦根市竹ヶ鼻町43-1

事務局 〒522-0043 滋賀県彦根市小泉町160-4
TEL 0749-23-2102 FAX 0749-23-2108
U R L <http://hikonominami-rc.com>
E-mail minamirc@oregano.ocn.ne.jp

国際ロータリー会長経歴



2019-20年度 国際ロータリー会長 マーク・ダニエル・マロニー氏
Mark Daniel Maloney (マーク・ダニエル・マロニー)
Decatur (ジケーター) ロータリークラブ所属 アラバマ州 (米国)

税法、遺産、農業法を専門とする Blackburn, Maloney, and Schuppert法律事務所の社長であるマロニー氏は、米国南東部・中西部の大手農場経営者の顧問弁護士であるほか、米国弁護士協会の農業関係委員会の委員長を務めています。また、米国弁護士協会とアラバマ州弁護士協会、アラバマ州法律協会の会員です。

地元ジケーターでも熱心に活動し、自身が所属する教会の財務委員長と地元カトリック学校理事長のほか、Community Foundation of Greater Decatur会長、Morgan County Meals on Wheels会長、United Way of Morgan County理事、Decatur-Morgan County商工会議所の所長を務めています。

1980年にロータリークラブ入会し、以来、RI理事、財団管理委員と副管理委員長、ジョナサン・マジアベ2003-04年度会長のエイドを務めました。また、規定審議会の議長と副議長、運営議事手続きの専門家、研修者のほか、2004年大阪国際大会委員会のアドバイザー、2014年シドニー国際大会の委員長も務めました。ガバナーとなる前には、研究グループ交換のリーダーとしてナイジェリアに赴いた経験もあります。

ロータリー財団関連では、未来の夢委員長、ロータリー財団地域コーディネーター、財団研修セミナーのモデレーター、恒久基金米国アドバイザー、平和センター委員、WASH (学校での水・衛生) 委員会のアドバイザーを歴任しました。

同じ法律事務所の弁護士であり、ジケーター・ロータリークラブの元会長でもあるガイ夫人とともに、ポール・ハリス・フェロー、メジャードナー、遺贈友の会会員となっています。

「クラブはロータリーの心臓部であり、ロータリーのあらゆることはクラブで起こる」とマロニー氏。弁護士であるマロニー氏は、草の根レベルでクラブをサポート・強化し、奉仕を大切にする会員制組織としてのロータリーの文化を守り、成長のために地域別の新たなアプローチを試みたいと考えています。

「ポリオが撲滅されれば、ロータリーが大きく認知され、多くの機会が訪れるでしょう」。そう語るマロニー氏は、世界でよいことをするグローバルな組織としてロータリーが世界を先導する立場に立てる可能性があると考えています。

2019-20年度国際ロータリー会長マーク・ダニエル・マロニー氏のメッセージ

ロータリーは世界をつなぐ

ロータリーの礎は「つながり」です。若い弁護士としてシカゴにやって来たポール・ハリスがロータリーを創設した最大の理由、それは見知らぬ街でほかの人たちと「つながる」ことでした。それから1世紀以上が経った今、私たちの周りには、ポール・ハリスの時代には想像もできなかつたような友情とネットワークを築くための方法が数多く存在します。それでも、ロータリーにおける「つながり」は独特であり、ほかに類を見ません。

国際ロータリーには、地域社会とつながり、職業のネットワークを広げ、強くて末永い関係構築ができる確固とした使命と構造があります。会員による数多くのプロジェクトやプログラム、ポリオ撲滅活動におけるロータリーのリーダーシップ、国連との協力などを通じ、私たちはグローバルコミュニティとつながっています。私たちの奉仕活動は、同じ価値観を共有し、より良い世界のため行動したいと願う人びとの結びつきをもたらします。また、ロータリーがなければ出会うことがなかつた人びと、共通の考えを持った人びと、私たちの支援を必要とする人びとつながり、世界中の地域社会で人生を変えるような活動を行うことを可能にしています。

21世紀の新たな10年の始まりに、私たちはロータリーの未来を形作っています。2019-20年度、ロータリーは新しい戦略計画を実行に移し、規定審議会が採択した革新性に応え、より活性化された重点分野において活動します。しかし、ロータリーの未来を形作る本当の場所はクラブです。刻々と変化する現実に対応するために、ロータリーはクラブに注力していかなければなりません。

クラブはロータリーでの経験の中心部ですが、今ではクラブのあり方をより創造的かつ柔軟性をもって決めることができます。これには例会の方法や、何をもって例会とするかを検討することも含まれます。会員増強のアプローチにおいては、組織立った戦略的・革新的な方策が必要です。そうすることで、地域社会とのより広く、深いつながりができるだけでなく、より多様な会員に魅力を感じてもらい、積極的な参加を促すことができるでしょう。実際のところ、ロータリーは家族です。そうであるにも関わらず、会員組織の構造やリーダーシップの要求などがあることで、今日の若い職業人にとってはロータリーが手の届きにくい存在となっているようです。ロータリーは、家族との時間を犠牲にするのではなく、家族との時間を補うような経験を提供する場である必要があります。クラブが温かく、みんなを受け入れるような雰囲気があれば、家族と奉仕活動は両立でき、家族志向の若い職業人にロータリー奉仕や市民としての参加の機会を提供できます。また、ロータリーの役職に対する期待事項を、多忙な職業人にあわせて現実的かつ管理可能なものとすることで、将来ロータリーのリーダーとなる次世代のロータリアンのスキルを高め、ネットワークを築くことができるでしょう。2019-20年度には、「ロータリーは世界をつなぐ」のテーマの下、ロータリーの奉仕を通じて、有能で思慮深く、寛大な人びとが手を取り合い、行動を起こすためのつながりを築いてまいりましょう。

2019-20年度国際ロータリー会長
マーク・ダニエル・マロニー

幹事挨拶



当クラブの歴史を振り返ると、第12代会長の宮川富宏氏の幹事が私の父である大菅幸男でした。

それから30年の時をつないで幹事を拝命いたしました。このご縁・つながりを大切に、楽しいクラブ運営ができるよう、また田中会長の思いが達成できるよう全力で頑張りたいと思います。

幹事という役職が、後につないでいただく後輩の方々に受け入れやすいように自分自身も楽しんで1年間を過ごしたいと思いますので、どうぞご協力のほどよろしくお願ひいたします。

ロータリーの友 必見処

新年度が始まりました

- P7 R I 会長メッセージ
マーク・ダニエル・マローニー会長のメッセージが載っています。
- P20 R I テーマ
「ロータリーは世界をつなぐ」
マーク・ダニエル・マローニー会長のロータリアンへの提言が載っています。

お祝い

入会記念日お祝い

所 庄五郎君	S 61年7月29日
梅田満壽雄君	H 4年7月28日
宮嶋誠一郎君	H11年7月13日
西村 正司君	H20年7月 1日
上田健一郎君	H21年7月 7日
黒田 一臣君	H24年7月10日
青山 悟士君	H30年7月 3日

会員誕生日お祝い

大塚 恵昭君	S28年7月 12日
森野 隆君	S34年7月 5日
山田 圭輔君	S43年7月 13日
中川 寛之君	S49年7月 15日

田中会長さん今年度宜しくお願ひします
リクエスト曲

ボサノバ曲をお届けいたします

1. イバネマの娘
2. おいしい水
3. カーニバルの朝

再興湖東焼 中川一志郎先生の茶碗で乾杯！

今年度最初の乾杯は、法村直前会長の「ほんまもん文化」を田中会長が「つなぐ」という意味も込めて、彦根の湖東焼を今の時代に「つなぐ」再興湖東焼き、中川一志郎先生に特製の茶碗を作っていただきました。彦根の石州流で茶道を学ぶ田中会長と、彦根老舗の和菓子職人である大菅幹事の船出を祝し、抹茶と和菓子で乾杯！

以下、幻の名窯湖東焼（サンライズ出版）より抜粋
湖東焼

江戸時代、彦根は小江戸情緒ただよう城下町としてにぎわった。そんな彦根に、江戸時代後期になって湖東焼が生まれた。湖東焼は、城下の商人「絹屋半兵衛」によって始められ、彦根藩に召し上げとなる。井伊直弼は藩主となるや直ちに釜場の規模を拡大する。同時に各地から優れた職人を招聘し、経営改革にも乗りだす。こうして湖東焼の黄金時代を迎えることとなつた。しかし、黄金時代の幕切れは突然やってきた。直弼が桜田門外で暗殺されたのである。湖東焼はパトロンを失い、2年後に藩窯の短い歴史を閉じた。



仁清写大根図茶碗
(にんせいいうつしだい
こんずぢゃわん)

湖東焼には珍しい統制の茶碗。ほかにも梅・蕪（かぶ）・鼠などを描いた同様の茶碗があり、安政六年（1859）5月、井伊直弼の好みで作った一連の茶碗と伝えられており、その下絵は直弼直筆。

再興湖東焼への取組

彦根で生まれ、名品と言われながらも絶えてしまった湖東焼。80年代に入った頃、もう一度湖東焼が再興できないかという話が持ち上がった。1983年、地元の湖東焼愛好家を中心に「湖東焼復興推進協議会」が発足。2005年に「N P O 法人湖東焼を育てる会」が発足。現存する湖東焼を手本に技法を踏襲し、再興湖東焼に取り組んできた中川一志郎氏の作品は、2007年に滋賀県伝統工芸品の指定を受けた。

週報掲載記事投稿のお願い

会報雑誌委員長 田川正人

今年度は、IR会長のテーマ「ロータリーは世界をつなぐ」、クラブ会長のテーマ「ロータリーは地域をつなぐ」の共通するテーマ「つなぐ」「つながり」について募集したいと思います。「私が大事にしているつながり」・「私の自慢のつながり（ネットワーク）」と題して、皆さんの家族とのつながり・人とのつながり・会社とのつながり・地域とのつながり・日本とのつながり・世界とのつながり等つながりに関するエピソード・思いをご投稿頂きたいと思います。

お忙しいとは存じますが、ご協力の程、宜しくお願ひ致します。

【四つのテスト】 1.真実かどうか 2.みんなに公平か 3.好意と友情を深めるか 4.みんなのためになるかどうか

前回例会報告



第1952会例会は、2018-19年度最終例会として6月26日18時よりグランドデュークホテルにて開催されました。法村会長の開会点鐘のあと森野ソングリーダーのタクトによるソングで始まりました。会長の時間では法村年度の1年間を総括され、ガバナー賞が頂けたこととほんまもん事業の成功について、感謝の意を述べられました。委員会報告では、西山ロータリー情報委員長より会長ノミニー・デジグネート指名委員会の報告として宮嶋君を指名した事を報告されました。宮嶋君は、7月1日より会長ノミニーの肩書きを担っていただきます。



その後、今まで退会される菊川君の挨拶があり15年の感謝を述べられました。



続いて、梅田SAA、クラブ会員委員会の泉理事と、奉仕プロジェクト委員会の安田理事から今年度を振り返り、会員の皆さんへの感謝を述べられました。最後に、丸山出席委員長より今年度目標の10回目の100%出席の報告がありました。



例会終了後、松原委員長の司会のもと懇親会が開かれました。法村会長の挨拶に始まり田中新会長へのバッヂ交換のセレモニーのあと、田中新会長より新たな年度に向けて決意表明を述べられました。続いて宮嶋幹事の挨拶があり事務局の鍵の引き継ぎをへて、大菅新幹事が挨拶されました。



その後、高木直前会長の乾杯の挨拶で懇親会が幕をあけました。メンバーそれぞれが、一年間を振り返り労をねぎらい語り合い、大盛り上がりの懇親会となりました。



最後に「手に手つないで」のアカペラ大合唱の後、松本副会長の中締めの挨拶で幕を閉じました。

法村会長、宮嶋幹事を始め、各役員及び委員長の皆様大変お疲れ様でした。7月から新体制で田中年度の始まりとなります。引き続きよろしくお願ひいたします。

ニコニコ箱 計211,000円 総計3,063,000円

- ◇一年間有難うございました。おかげ様で会長の大役を全うできました。感謝！感謝！…法村君
- ◇みなさん一年間本当にありがとうございました。最後にやらかしてしまいました。バスキャンセル忘れ(汗)すみませんでした…宮嶋君
- ◇一年間お世話になりました…梅田君・大菅君
- ◇法村会長・宮嶋幹事一年間お疲れ様でした…高木君・田中君・兒島君・上田君・松岡君
- ◇ほんまもん事業等素晴らしい実績を積み重ねた法村会長年度に敬意を表して(井伊直弼代)…野村(善)君
- ◇最終例会親睦委員の皆様お世話になります。丸山委員長100%出席10回達成有難うございます。野村(善)さん写真ありがとうございます。親睦委員・出席委員・プログラム委員の皆様、委員長様一年間ありがとうございました。法村会長、宮嶋幹事一年間お疲れ様でした…村上君
- ◇2018-19年度最終例会お世話になります。今年度の奉仕プロジェクトに対して皆様の御協力ありがとうございました…安田君
- ◇法村会長・宮嶋幹事を初め役員の皆さん一年間ご苦労様でした…藤居君・松宮君・片岡君
- ◇法村会長・宮嶋幹事を初め役員の皆さん一年間ご苦労様でした。ガバナー賞受賞を祝して…一圓君
- ◇この一年お世話になりました。今後共よろしく…野村(郁)君
- ◇最終例会お世話になります。目標の10回の100%出席10回達成ありがとうございました…丸山君
- ◇松原委員長一年間お疲れ様でした。来週より宜しくお願い致します…諸川君
- ◇最終例会皆様お疲れ様でした…橋川君
- ◇最終例会お世話になります。一年間ありがとうございました…松本君・森野君・松原君・川地君・土沢君・西村君・池田君・田川君・中川君・青山君
- ◇最終例会お世話になります…木村君・泉君・藤本君・西山君・北川(泰)君・平居君・山脇君・田村君・後藤君・門野君・佐藤君・西澤君・杉本君・伊勢田君・山口君・鳥越君・西本君・山田(圭)君・山田(直)君・北川(嘉)君
- ◇法村会長、お疲れ様でした…杉原君
- ◇法村会長、宮嶋幹事お疲れ様でした。そしてありがとうございました…大塚君
- ◇たいへんお疲れ様でした…樋口君
- ◇今期はありがとうございました…黒田君
- ◇法村丸の帰港祝します。半年間お休み頂き申し訳ありません…櫻本君
- ◇久しぶりにメンバーに会い結婚記念日、その他記念品わざわざお届け頂きありがとうございます。ロータリーの友情に感謝し親睦委員長様にも心から御礼申し上げます…宮川君
- ◇今月をもって、彦根南ロータリークラブを退会させて頂く事となりました。皆様には15年という長い間色々とご指導賜り、またロータリアンとして活動させて頂いた事に深く感謝申し上げます。私的な理由により退会という選択をし、ご迷惑をお掛けすること心よりお詫び申し上げます。RCで学ばせて頂いた事を大切に今後は自社の立直し、個人の研鑽に努め、いつかまた皆様とご縁できるよう精一杯がんばっていきたいと思います。長い間本当にありがとうございました…菊川君

例会出席報告

	会員数	当日出席	メキャップ	出席率
6月25日	67(10)	56(4)	0	91.80%
6月11日	67(10)	45(5)	17	100%

【ソングリーダー】 ◎山田圭輔 ○川地友規 (随時ご指名させて頂きます)

【会報雑誌委員会】 委員長：田川正人 青山悟士 廣瀬滋夫 宮嶋誠一郎 山田直哉 松岡一隆 西本智彦